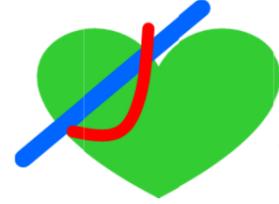


第4号  
平成28年3月

■発行  
都市計画道路宇治田原山手線の  
早期完成を求める住民会議

# 宇治田原山手線 促進だより



ハートのまちを  
つなぐ山手線  
まちと未来をつなぐ  
「道」を完成させよう！

## 「新名神と同時開通を目標に同じ価値観で 知事を先頭にがんばっていく」

◎京都府山城広域振興局 田中準一局長

住民会議では、設立以来知事要望をはじめ、横断幕やのぼり旗の掲出を行う一斉啓発活動を行ってまいりました。今般、その要望活動の一環として、宇治田原山手線を京都府で事業実施していただくため、実施機関である京都府山城広域振興局との意見交換会を行いました。

昨年11月9日(月)京都府山城広域振興局内で、京都府からは、山城広域振興局 田中準一局長をはじめ、山城北土木事務所 仲久保忠伴所長らにご出席いただき、新名神開通の平成35年までとわずかであるため、宇治田原山手線の早期完成を訴えてきました。

当住民会議からは四役である森田市治会長、松本健治副会長、田中修副会長、垣内秋弘会計、稲石義一幹事長及び尾形賢顧問(府議会議員)が出席し、町からは、西谷信夫町長にもご同席いただき、住民会議の思いを訴えてまいりました。



西谷町長 森田会長 田中局長 尾形顧問

### ■活発に意見交換

- 森田会長 昨年、山田知事に新名神の完成までに山手線ができるのが理想であるという前向きな言葉もいただいた。本日は住民の代表として今後の工程などについて、より具体的な意見交換をしたい。
- 垣内会計 今年度山手線調査費として予算化いただいている。引き続き事業実施に向けての予算化をお願いします。
- 松本副会長 国道307号の渋滞解消が本町の最重要課題である。町内で働かれる方の通勤、特に工業団地の雇用も含めて経営の問題もあるため、町から企業が流出しないか懸念している。
- 仲久保所長 平成25年の災害時に国道307号が通行止めになったことで生活道路に大型車が通っているのを目の当たりにしている。あの時、山田知事も宇治田原にとっては道路が命であると認識された。また、まちづくり総合計画策定の中で、山手線の位置づけが重要である。道路だけができて意味がなく、どのように影響があるのか、どのようにまちづくりに活かしていくのかを一緒に考えていきたい。道路にはストック効果があり、ただつくるだけでなく地域が潤うことが必要である。
- 田中副会長 宇治田原山手線の早期完成は最も重要な課題である。奥山田バイパスが完成しないと次に進めないというような優先順位の問題ではない。この事業は我々のまちにとっての地方創生そのものであり、知事の答弁にもあったように、当面のまちづくりの姿や将来のまちづくり計画を踏まえて道路の検討をすることは、本町のまちづくりには欠かせないものである。山手線整備は、町の生き残りをかけた一大事業である。

- 稲石幹事長 我々は、オール宇治田原として町長だけにやっていたのではなく、各種団体が一致団結してやっていくという意味での住民会議である。山手線は、宇治田原町だけでなく京都府南部の地域づくりに寄与できるその一端を担えるものと思っている。
- 西谷町長 山手線は、現在策定中の第5次まちづくり総合計画や地方版の地方創生総合戦略の中で本町が生き残るための路線と考えている。人口減少の歯止めとして「便利なまち」「渋滞が起きないまち」「みんなの住みよいまち」「安心安全なまち」を思う。企業が商業活動に効率的に動ける。35年に新名神が開通してもインターチェンジに行くのに時間がかかるようでは効果が無い。道路がつながらなくては企業誘致もできない。まちづくりの生命線であり、大動脈であると思っているので、その必要性を十分ご理解いただきたい。
- 尾形顧問 お茶の京都は平成29年度がターゲットイヤーとなっており、世界遺産登録等調査に来られた人が非常に不便だと感じるようなことのないように宗円の郷などへのアクセスが国道307号だけでなく、将来を見据えたお茶の京都を考えた交通網整備は重要である。また、企業誘致の観点からは、この山手線というのは京都府南部地域にとってもメリットがある。自治体をまたがっていない道路であるが、町人口より多い署名(18,443名)は、他の地域の方々からも期待をいただいている証拠、つまり町内だけのためではなく工業団地等町内に入ってこられる宇治、和東などからの流入者への影響は小さくなく、近隣自治体のためにも府の事業としてやるべき。
- 田中局長 町全体を代表する方々の切実なる思いを感じ、重く受け止めている。新名神と同時開通を目標に同じ価値観で知事を先頭にがんばっていく。



稲石幹事長 垣内会計 田中副会長 松本副会長 仲久保所長

### ■今後も早期完成に向けて

このように、我々の思いを受け止めていただいております。非常に有意義な意見交換ができたと感じております。今後も住民総意の願い、思いである山手線の早期完成に向けて住民会議として発信し、西谷町長とともに進んでいきたいと思っております。